# 八王子にほんごの会 NEWS　No.213

**2016年5月29日発行 広報部**

URL:http://nihongonokai.com/


# 第24回「定時総会」開催

## ＝2016 年度 新たな気持ちで＝

4月26日(日)、八王子市役所北野事務所2階大会議室に於いて、「第24回定時総会」が開かれました。参加者は出席者39名、委任状80名の合計119名で、3月末会員数154名の過半数に達し総会は成立、午後2時過ぎ、司会の開会宣言に始まり、議長、書記が順に委嘱され、「議案書」に沿って議事が進められました。「第1号議案」承認後、今期で退任の佐藤涼子副代表に、出席者から大きな拍手で感謝の気持ちを伝えました。「第2号議案」で新役員4名、監査役1名が選出され、「第3号議案」、「第4号議案」、「第5号議案」と進み、質疑応答後、提案通り承認されました。最後に、司会より新寺子屋長、副寺子屋長の紹介があり、定刻通り閉会しました。全寺子屋が一堂に会した厳粛な総会になりました。(詳細は2-3頁に掲載)

# 研修部主催「6/19 新入会員ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ」に是非参加を

**◇日 時:6月19日(日)午後1:15-3:00　◇会 場:東急ｽｸｴｱ11階 会議室**

2016年度研修部主催の「新入会員ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ」は年2回開催いたします。新入会員の皆様の受講は必須です。会の概要、活動内容、会員の心得等の説明後、意見交換を行います。日本語支援で疑問に思っていること、会のこと等、何でも話し合いましょう。昨年度の「第二回新入会員ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ」(12/13)以降に入会された方、それ以前の入会で未受講の方は、積極的な参加をお願いいたします。

# 第一回「研修講座」の日程が決定 7/31

**◇日 時:7月31日(日)午後1:30～　◇会 場:東急ｽｸｴｱ12階 第一ｾﾐﾅｰ室**

本年度「第一回研修講座」の日程が決まりました。会場の都合で'一日だけの講座'になりますが、休憩時間を挟んで二回分を行う予定です。講師は前回と同じく、山﨑佳子先生(ﾃｷｽﾄ「大地」著者)です。講座内容・募集要項は、決まり次第、ﾁﾗｼ等でお知らせします。皆様の多数の参加をお願いします。

# 6月末までに「会費･学習者費納入」をお願いします

2016年度「会費・学習者費」は**2,000 円**になります。会員・学習者の皆様にはご負担をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。会費の納入は**6月30日まで**に各寺子屋でお願いします。なお、複数の寺子屋で活動している会員の方は、重複して納入しないよう、「所属寺子屋」一か所での納入になります。「納入方法」につきましては、当「会報」の8頁をご覧ください。

目　次


総会の報告・・・2、3
新任のあいさつ・・・5
みんなの広場・・・9
寺子屋座談会・・・10


活　動　予　定

| | |
|---|---|
| 6/5(日)研修部会(1:15-3:00)ｽｸｴｱ | 7/3(日)役員会(1:15-3:00)ｽｸｴｱ |
| 6/5(日)役員会(3:00～)ｽｸｴｱ | 7/10(日)幹事会(1:15-3:00)ｽｸｴｱ |
| 6/12(日)幹事会(1:15-3:00)ｽｸｴｱ | 9/4(日)役員会(1:15-3:00)ｽｸｴｱ |
| 6/19(日)ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ(1:15-3:00)ｽｸｴｱ | 9/11(日)幹事会(1:15-3:00)ｽｸｴｱ |

○添付資料:規約

# 第24回 定時総会

◇開催日時:2016年4月24日(日)14時～16時　◇会場:八王子市北野事務所2階大会議室
◇出席者:出席者40名、委任状86名、合計126名。
（3月末会員数164名に対し、定足数である83名の過半数に達し総会は成立）
◇議事進行:(議長)富田 隆 (司会)絵本忠生 (書記)相原久子

＜第1号議案＞
(1)2015 年度活動報告:
①活動状況、会議、寺子屋活動報告: 中島代表
・寺子屋間の会員数等の差が大きいので、幹事会で対応等を話しあっていく。
②研修部、広報部、ｽﾋﾟｰﾁ大会、渉外報告: 中島代表、中田副代表、芳地副代表、東会計監査
(質疑)ベトナムの学習者が増えているので、『学習者の心得』にベトナム語を入れて欲しい。
(回答)早々に実現させる。
(2)2015 年度決算報告および会計監査報告
①決算報告:佐藤副代表
・収入:入会者増につき約 8.8 万円増。
・支出:「図書費」…能力試験問題集購入、各寺子屋配布につき、予算より約 1.4 万円増。
②会計監査報告:東会計監査。「決算書類は適正且つ正確である」と報告。
＊「第 1 号議案」に対して質疑応答・採決が行われ、報告通り承認された。

＜第2号議案＞
(1)規約改正(案)提案:中島代表
第7条 今日まで「ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ部会」として活動してきたが、将来的に必要性が増すと思われる。2016年度より「ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ部」を設置し担当役員を置くことを「第10回幹事会」に提案し、承認された。
「ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ部」設置に伴い、副代表1名増員になることから、規約改正(案)を提案する。

現行 第7条
(1) 役員会は、代表および副代表3名で構成する。代表は本会を統括する。
副代表は代表を補佐し、代表が欠けた場合、いずれかの副代表が職務を代行する。

改正案 第7条
(1) 役員会は、代表および副代表3名で構成する。代表は本会を統括する。
**<u>但し、会の業務の必要に応じて副代表を4名とする。</u>**
副代表は代表を補佐し、代表が欠けた場合、いずれかの副代表が職務を代行する。

第11条 現「会計監査」は「会計業務、決算処理」の監査が主な役目である。以前から、業務の監査も必要ではという意見があった。幹事会で話し合った結果、2016年度から新たに「監査役」を設置し、「会計監査」と「業務監査」を兼務することを提案し、幹事会で承認された。

現行 第11条
(1)役員および会計監査1名の選任は、次の通りとする。
①会員に立候補を求め、総会での選挙または信任による。
②立候補者は、毎年1月末までに、立候補趣意書を添えて代表に届け出る。

③一つの役職に、他の役職を兼ねて立候補することはできない。会計監査は、幹事を兼任することができない。

④立候補者が定員に満たない場合は、幹事会が選出方法を決定し、定員の候補者を選出する。

(2)役員および会計監査の任期は、当該年の総会より翌年度の総会までの一年とする。

(3)代表は最長3年で交代するものとする。

**改正案　第11条**

(1)役員および**監査役**1名の選任は、次の通りとする。

①会員に立候補を求め、総会での選挙または信任による。

②立候補者は、毎年1月末までに、立候補趣意書を添えて代表に届け出る。

③一つの役職に、他の役職を兼ねて立候補することはできない。

④立候補者が定員に満たない場合は、幹事会が選出方法を決定し、定員の候補者を選出する。

**⑤監査役は会計監査の他に、業務監査も行う。又、役員会・幹事会等の会議に出席することができる。**

(2)役員および**監査役**の任期は、当該年の総会より翌年度の総会までの一年とする。

(3)代表は最長3年で交代するものとする。　　＊質疑応答・採決が行われ、報告通り承認された。

**＜第3号議案＞**

2016 年度新役員・監査役選出(案)

中島　忍(代表)、鈴木孝一(副代表・HP)、長井千恵(副代表・会計)、中田勝敏(副代表・研修)
芳地由起子(副代表・広報)、東　陽一(監査役)の6名の候補者が、拍手をもって承認された。

**＜第4号議案＞**

2016 年度活動方針案報告;中島代表、中田副代表、芳地副代表、鈴木副代表

(質問)会員・学習者募集ﾁﾗｼはどのように配布しているのですか。学習者が増えているので、会員を増やすためにも効率よい配布方法を検討してほしい。→公的機関に置いているが効率よい配布を行っていく。

(質問)役員や実行委員等のなり手が中々いないのが現状だと思うが、仕事内容をもっと簡素化したら・・。
→年代の重みが簡素化を難しくしているのは事実だが、なるべく簡単にしていきたい。

(質問)「ｽﾋﾟｰﾁ大会」開催は隔年としたが、本年度の予定は？　→基本的には隔年開催になっているが、2016年度新体制の幹事会で、各寺子屋からの意見を参考にして検討していく。

＊質疑応答・採決が行われ、報告通り承認された。

**＜第5号議案＞**

2016 年度活動に伴う提案　・会費/学習者費を元に戻し、2,000 円とする。　＊報告通り承認された。

**＜第6号議案＞**　2016 年度予算案報告:長井副代表

・収入:会費/学習者費は 2,000 円とした。

・支出:「印刷費」を「広報費」から独立させた。 図書教材充実のため「図書教材費」を5万円にした。

＊質疑応答・採決が行われ、報告通り承認された。

○引き続き、司会による「各寺子屋長、副寺子屋長紹介」が行われ、散会した。　(以下は、会場写真)

# 第1回幹事会報告

日 時: 2016年5月15日(日)午後1:10-3:00　　会 場:東急ｽｸｴｱ11階会議室
出席者:中島、芳地、鈴木、長井、竹田、佐藤、舘内、相原、杉山、谷合、山口、綾見、
伊藤(喜)、渡辺(真)。　(敬称略)

□■連絡・報告事項　司会:山口　記録:綾見

1. 会計の報告　①会費・学習者費の集金をお願いします。集金後、幹事会で会計に渡してください。
2. 研修部の報告
   ①中田研修部長が病気療養中のため、中島代表が代行する。
   (心よりお見舞い申し上げます。そして、一日も早い快復をお祈りしております。)
   ②「新入会員ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ資料」「対象者ﾘｽﾄ」「規約」は一部変更したので新しいものを作成した。
   →各寺子屋長にメール添付で送付・・・「寺子屋ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ」等でご利用ください。
3. 広報部の報告
   ①会報5月号(213号)発行予定:5/29(日)　・印刷場所:ｽｸｴｱ11階
   ②「ﾘｰﾌﾚｯﾄ」の印刷完了:500部。 各寺子屋に相当数を配布した。公的機関にも設置する予定。
   ③「会員募集ﾁﾗｼ」を各寺子屋に見本として配布:多数必要な場合はご連絡ください。
4. ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ部会の報告　①2016年度の会の資料(規約、領収書、出席表等)をﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞに UP。
5. 役員の役割分担
   (代表)統括、渉外、会員・学習者受付窓口。 (研修)研修講座企画、図書管理、ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ。
   (研修)「会報」、「ともだち」作成・発行、会紹介ﾘｰﾌﾚｯﾄ作成、会員・学習者募集ﾁﾗｼ作成。
   (会計)予算/決算報告、中間会計報告(10月)、会員名簿の管理。
   (HP)web 登録、web 会員のアドレス管理、会の資料保存と管理。

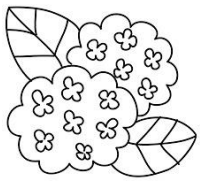
□■渉外関連　1. 八王子国際協会:団体会費の変更案進行中。会議室での Wi-Fi 利用を申請中。

□■議題

1. 役員会開催:第一日曜日午後1:15～。 幹事会開催:第二日曜日午後1:15～。 会場:ｽｸｴｱ11階
2. 「新春の集い」・・1月に開催予定。実行委員長、場所等を早めに決めたい。
   ・東浅川寺子屋から・・・「場所を引き受けるのは現状を考えると大変で辞退したい」。
   「ｽﾋﾟｰﾁ大会」・・・本年度は開催しない。各寺子屋での独自開催は会として応援する。計画書を出してもらい、幹事会に諮り補助金を出す。
3. 役員選挙:役員のなり手がいない現状から選挙を2年に一回実施するのはどうか。任期も検討したい。

□■寺子屋の活動状況: ほとんどの寺子屋で待機学習者があり、会員不足の状態。

次回幹事会　6月12日(日)午後1:15-3:00　場所:ｽｸｴｱ11階　(司会)綾見 (記録)伊藤



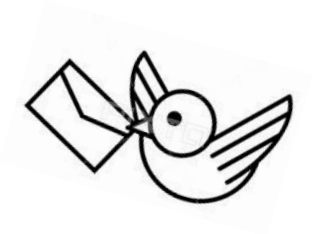
**○入会者: どうぞよろしくお願いいたします。**

(南大沢)貝嶋 環、間瀬実佳　(駅前金曜)指宿恵美子　(駅前土曜)馬場佳津子

**○退会者: お世話になりました。**

(南大沢)平賀 譲、明官冨久夫、田中亜弓、岸 恵子、三雲千穂、根本 保　(台町)三木草子
(駅前土曜)藤井清美、根本倫子 (駅前月曜)吉田早苗　(北野)藤井陽子、野洲美紀

# 新 役員あいさつ



## ○代表　中島　忍

2016 年度、昨年に引き続き代表を務めることになりました。私自身、この一年間は、前代表の実績に少しでも追いつこうと無我夢中といった案配で過ごしました。何とかそれなりに活動できたのも会員の皆さんのご支援のおかげと十分に理解しています。改めてお礼申し上げます。

にほんごの会の24年にわたる伝統は、何物にも代えがたいほどに、大変に貴重なものと考えています。しかしながら、そのカゲには、様々な課題も山積してきているのも事実ではないでしょうか。 各種年間イベントの開催にしてもしかり、各種役員・寺子屋長等の担い手不足もしかり、10か所に存する寺子屋間の参加人数、又その資質の相違などもしかりです。 二年目の今期は、それらの課題に一つ一つ、昨年にもまして向き合い、役員・幹事共々、議論を深耕し、よりよい方向を見つけたいと考えます。 少ない時間に、どこまで出来るかが今期代表としての私の仕事かと･･･重く受け止め、皆さんの知恵を拝借し、積極的なご提案にも耳を傾け、例え僅かでも前進したい、そんな風に考えています。 所詮、実力不足は否めませんが、本年度も皆さんのご支援とご声援をいただき、にほんごの会の為、ちょっとですが頑張ります。

## ○会計担当　長井 千恵

今期、会計を担当させていただくことになりました。まだ、にほんごの会の在籍年数も短く、他寺子屋の方々のお顔と名前が一致しません。まずは会計業務を通して、皆様のお顔と名前を覚えさせていただくところからと思っています。

寺子屋での学習にしろ、学習者とのイベントにしろ、お金は必要不可欠です。その部分を管理させていただくからこそ、会員の方にも学習者の方にも満足していただく無駄のない有益なお金の使い方ができるように考えていきたいと思っています。 最初は出納業務で必死、となるかもしれませんが、徐々に会計業務を通して、私なりに少しでも会に貢献できれば良いな、と考えています。皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

## ○広報担当　芳地 由起子

本年も、広報を担当することになりました。二年目ということで慣れすぎないよう、常に新鮮な目を持つよう、心掛けていこうと思っています。市内10か所で活動している寺子屋間の情報共有、さらに、日本語支援に役立つ情報提供等、広報部の皆さんと力を合わせて、読みたくなるような「会報」を目指していけたらと願っています。 八王子市は面積も広く、地域的特徴も様々ですので、出来るだけ多くの会員の皆さんに紙面参加していただき、「現場の声」を発信していく予定です。100％手作りの「会報」は皆様のご協力の上に成り立っていることを痛感しています。この一年、よろしくお願いいたします。

## ○ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ担当　鈴木 孝一

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ担当の副代表を仰せつかった鈴木です。当会がﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞを開設してから早いもので11年の歳月が過ぎました。当会の活動は非常に堅実であり、地道なものです。そのため、ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞのｺﾝﾃﾝﾂにもこれといったものがありませんでした。しかし、会が誇れる物として、会設立以来の全会報が保存されています。この内容は、今読んでも結構面白い物が沢山あります。ただ残念なことは、印刷物をｽｷｬﾅｰで取込んだものなので、①鮮明度に欠ける、②電子的な検索が出来ないという欠点があります。そこで、これ等をWord で再作成し、鮮明で電子的な検索出来るものを作成しようと考えています。

○監査役　東　陽一

4月24日の第24回定時総会で、監査役に選出されました駅前土曜寺子屋の東です。昨年までは会計監査ということで会計に関する監査のみを担当していました。今年度からは会計のみでなく、業務監査も行うことになりました。従来通り、財政面では無駄を最大限省いた組織運営、活動を行っていくことは大切と思います。業務監査は役員の職務が規約どおりに行われており、会の組織運営や活動が計画どおりに実行されたか等を監査することと思います。

どのように監査するかなど経験不足は否めませんが、問題意識を常に持って任期までしっかりと努めていきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

## 新 寺子屋長あいさつ

○子ども支援寺子屋　　渡辺　真

昨年に引き続き寺子屋長を務めさせて頂きます。子供達を自習させている事が多々あり、できればﾏﾝﾂｰﾏﾝにしたいというのが寺子屋としての願いです。小学生を教えなくなって一年経ちますが、中学生達は黙々と学習しています。待機させずに受入れる事が当寺子屋の方針です。学習者達は必然的に卒業して行きます。寂寥感もありますが会としては必要な事です。

さて、私は寺子屋長以外に会のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞの管理を行っています。ネットの世界には面白い事が沢山転がっています。「誓う」という言葉が「言葉」を「折る」と書いて何故「ちかう」なのか。こうした疑問に答える示唆に富んでいます。今年は、会のﾍﾟｰｼﾞもこうした内容で充実させたいです。

○南大沢寺子屋　　髙橋　武

八王子にほんごの会に参加して6年が経過し、現在7年目に入りました。少しでも会運営のお役に立てばと思い、今までに副寺子屋長、研修部員をやらせていただきましたが、今年度から寺子屋長という重責を仰せつかりました。

特に南大沢寺子屋は会員、学習者を合わせると約60名の大所帯です。とても活気のある寺子屋で、皆さんが楽しく学習されており、雰囲気の良い寺子屋だと自負しておりますが、運営にはそれなりに悩みもあります。新年度の始まりのせいか、外国人の受け入れが増えているせいか、学習者の新規入会が目立ちます。 副寺子屋長はじめ各委員の皆様、そして会員、学習者の皆様のご協力を得ながら、当たり前の運営ができれば良いと考えております。

○東浅川寺子屋　　竹田 武司

「新寺子屋長」といっても、だいぶ古くなりました。賞味期限切れといったところです。ご存知のとおり、東浅川寺子屋、ここ数年急激に学習希望者が増え、会員と合わせて三桁に近い数になっています。主体は原則在日期間3年の技能実習生たちです。

いろいろと、この制度も問題を抱えていることもご存知のことと思います。前寺子屋長の大変な努力によって、受け入れ態勢を何とか構築してきました。さまざまな機構改革をし、年間を通しての活動が滞りなく展開されてきました。その中には、他の寺子屋の皆さんからのご支援もいただきました。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

## ○大和田寺子屋　　山口 喜世子

今年度、大和田寺子屋長を担当させて頂くことになりました。大和田は、会員6名（1名はお休み中）の小規模寺子屋で、毎年、会の仕事は全員で引き受けます。寺子屋長も、私を除く皆さんが経験されていて心強い限りです。一年、皆さんのｻﾎﾟｰﾄを頂きながら、気負わず努めることができればと思っています。どうぞよろしくお願いします。

昨年度は、お仕事の都合で続けられなくなる学習者さんが続き、4月時のｽﾀｰﾄはちょっと淋しい3名です。今年も、小規模ならではの‘家庭的な雰囲気’を大切に、学習者さん同士のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝにも気を配りたいと考えています。木曜午後、大和田寺子屋での勉強を希望する学習者の方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介下さい。お待ちしています。

## ○駅前月曜寺子屋　　相原 久子

2014年の夏、ｸﾘｴｲﾄﾎｰﾙ1階の掲示板に貼られた「八王子にほんごの会　会員募集」のﾎﾟｽﾀｰを思い出しています。当時の私は子供の一喜一憂に振り回され、重苦しい日々を送っていました。「この気持ちを、他の何かに向けなければ･･･」と立ち寄ったあの日、ふと足を止めたポスターは、その後多くの出会いを生み、私を寺子屋長へと導きました。結局、八王子にほんごの会が、私をﾎﾞﾗﾝﾃｨｱしてくれていたのです。

会員の数だけ目的や夢があると思います。一人一人が生き甲斐を持って活動して行けるように、微力ながら努めてまいりたいと思います。一年間、どうぞよろしくお願い致します。

## ○駅前土曜寺子屋　　伊藤 喜朗

駅前土曜寺子屋は、会員13名と学習者さん23名が所属しています。みなさん　仕事や家事、学校などで一週間を忙しく過ごした後、週末に活動しているためか、学習日には平均すると、　会員7～8名と学習者さん10～15名の方が出席します。みなさんの夢や学習希望は様々ですが、会員の方と一緒になって、とても熱心に勉強に取り組んでいます。このような状況ですので、寺子屋活動を活溌にするというより、参加しているみなさんが活動を快適に続けられるように工夫と努力をしたいと思います。

## ○由井一小寺子屋　　舘内 智子

この度、由井第一小寺子屋長を務めさせて頂くことになりました舘内(ﾀﾃｳﾁ)と申します。　どうぞ、よろしくお願い致します。寺子屋に来る学習者の大半が仕事をしています。休日を利用して、頑張っている皆さんを見ていると、色々な意味での刺激を受け、日本語を教える事の難しさ、同時に自分自身に対する学びにもつながる事と感じています。寺子屋では、学習者の方々が楽しく学べるよう、和やかで明るい教室作りを目指していければ良いと思っています。

## ○北野寺子屋長　　杉山 光右

久しぶりに寺子屋長の仕事を引き受けることになりました。北野は小規模寺子屋ですが、通って来る学習者はなかなか熱心な人ばかり。中には遠く上野原から来る学習者もいます。真剣な学習意欲に、時にはこちらがﾀｼﾞﾀｼﾞとなる事も。そんな時はみんなで、あーだ、こーだ、と検討。回答を出しています。小規模寺子屋の良いところです。学習者の来日事情は夫々に異なりますが、何かの縁でこの寺子屋で日本語を学習する事になったからには、出来る限りの応援をしたいと思います。こんな寺子屋運営を心掛けていきます。

〇台町寺子屋　谷合 誠

名前だけの寺子屋長で3年目に入りました。今度も東浅川の皆さんや幹事会のみなさにはお世話になり、ご迷惑をおかけします。台町寺子屋は相変わらず少人数の教室です。勉強の傍ら、休憩時間や月一度のﾃｨｰﾊﾟｰﾃｨなどを設け、みんなで話題を出し合い、楽しく和やかな雰囲気のもと、一年間授業を進めていきたいと思います。

〇駅前金曜寺子屋　綾見 優子

寺子屋長二年目になります。 昨年は、寺子屋の皆さんに協力してもらいながら、何とか一年務めさせてもらいました。仕事の分担やﾏｯﾁﾝｸﾞの相談などいろいろと協力してもらいました。ありがとうございました。

一年終えて、人の和が大切だと感じます。今年もﾗﾝﾁﾐｰﾃｨﾝｸﾞやお茶会など計画したいです。また月一回のﾐｰﾃｨﾝｸﾞでは、皆さんのご意見を伺いながら会員同士の親睦を深め、協力し合って楽しく活動できるように努力したいです。 そして、次の方へｽﾑｰｽﾞに交替してもらえるようにしたいです。よろしくお願いします。

## 2016 年度 会費納入と学習者費集金のお願い

当会は自主運営のﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ団体です。日本語の学習支援を目的として活動しており、会運営に必要な経費（室料、図書教材費、行事費等）は、皆様の会費・学習者費を財源としております。趣旨をご理解の上、下記要領で6月末日までに納入下さいますようお願いいたします。会費・学習者費の年度は「4月-翌年3月」とし、中途入会時の会費は、「1月-3月入会」の場合のみ、年額の半分とします。

**会 費**　**会員一人2,000円です。 但し、学生会員は1,000円とします。**

〇納入方法

（1）寺子屋長に現金で納入： 所属寺子屋で納入して、寺子屋長から領収証をお受け取り下さい。

（2）郵便局で払い込み： 最寄りの郵便局から、備付けの「払込取扱票」で払い込んで下さい。払込手数料は、ご負担をお願いします。「受領書」が領収証になりますので保管下さい。

**口座番号： 00140-7-193365 （加入者名：八王子にほんごの会）**

（3）寺子屋に所属していない会員の方は、以下の方法でお願いします。

・知り合いの会員に預ける。 ・近くの寺子屋で納める。 ・郵便局で払い込む。

**学習者費**　**学習者一人2,000円です。 但し、子ども（小・中・高）の学習者費は1,000円とします。**

〇集金方法

（1）各寺子屋にて、学習者の皆さんに学習者費の趣旨を説明の上、**6月末日**までに集金をお願いいたします。

（2）担当会員は「領収書」を学習者に渡し、現金は「領収書控」とともに寺子屋長に渡して下さい。

**個人対応の会員の皆様へ**　「会費」と担当学習者の「学習者費」を合わせて、上記要領で納入をお願いします。郵便局で「払込み」の場合は、「通信欄」に必ず学習者の氏名と国名をご記入下さい。

**☆☆問合せ先：会計担当　長井千恵 （℡：090-1752-1053　mail：cheeya07@gmail.com）**

# みんなの広場

*私たちは一緒に勉強しています*

## ○南大沢寺子屋

◇ｻﾎﾟｰﾀｰ:森山 伊津代

私は仙台から引っ越しして一年半経ち、八王子で2度目の桜を楽しみました。ボランティアはまだ新米ですが、誰も知り合いもいなかったので日曜日の活動は新鮮で楽しみでした。 最初はﾍﾞﾄﾅﾑの若い人やいろいろな国のかたと勉強して頭の刺激にもなりました。 学びを通して感じたことは、日本語の思いもかけず難しいなと感じることでした。

日本人なら難なく理解できることが、外国の人には説明も上手く出来ないこともありました。 まあぼちぼちやっていくしかないですね。 頑張ってお互い学びあいましょう。

南大沢寺子屋は人数も多く、二つの教室を使って勉強しています。 私が今担当している単さんは、中国出身のとてもﾁｬｰﾐﾝｸﾞな女性です。お互い主婦目線で日常の困ったこと･･･例えば、いい歯医者さんはどこかしらとか、料理でのお悩みなど、勉強している合間に楽しくおしゃべりしています。 彼女と話して感じたことは、文章を読み取る力は上達しているけれど、会話となるとなかなか上手くいかないようです。本人も、日本の方とおしゃべりする機会があまりなかったと言っていました。これからは、もっと会話のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力がついてくればいいなと思います。 楽しく勉強を続けていきましょう。

## ○駅前土曜寺子屋

◇ｻﾎﾟｰﾀｰ: 安藤 玄五

二人の強い要望で日本語学校の補習と日本語会話力の向上を目指し勉強しています。母国で4年生大学を卒業し、憧れを抱いて昨年4月に来日した若い二人が、将来の夢に向かって努力し、無事達成することを切に願っています。

### ◇余 采恩 ﾕ ﾂｱｲｴﾝ （台湾）

私の将来の目的は、日本に永住することです。このため、一生懸命日本語を勉強しています。私は、日本文化が好きです。特に歴史に興味があり、もっと勉強したいです。その他、日本の小説を読みたい、本格的日本料理を食べてみたい等、興味はつきません。 今の私の毎日は、日本語学校、バイト、家事、日本語の勉強と同じことの繰り返しで少し疲れていますが、この目的のために、これからももっと日本語の勉強にはげんでいきたいと思っています。

### ◇ドンティ トウエット ハイン （ベトナム）

誰でも夢があって、夢のために力のかぎり頑張ります。教師になるのが私の夢です。教師は、いつも他人に知識を教えているからです。子供の頃、先生は天使のようだと思いました。

私は特に外国語に興味があるので、日本語の先生になりたいです。 外国人にとって日本語の勉強は決して楽な道ではないと思います。日本には、日本語を勉強している外国人や日本語ボランティアの人たちがたくさんおりますので幸せに思います。将来の夢のために一生懸命勉強しています。

寺子屋
座談会

# 楽しく話しましょう！

☆日時:5月8日(日)12時-2時　　☆会場:東浅川保健福祉ｾﾝﾀｰ4階　会議室
☆寺子屋の会員数:39名。 学習者数:57名(ﾍﾞﾄﾅﾑ、ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ出身者が9割)
☆参加者; 竹田 武司(寺子屋長、約12年)、 佐々木 真美子(副寺子屋長、10年)
結城 訓子(7年)、 小笠原 百合子(6年)、 金田 明子(1年半)
司会/まとめ:広報部 芳地 由起子　　＊( )内は入会年数、敬称略。

本年度の「寺子屋だより」は座談会形式でお届けします。市内10か所で活動している寺子屋は、北と南方面とでは、電車で1時間以上もかかるほど離れており、立地によってそれぞれ個性があり特徴があります。

そこで、なるべく多くの会員の皆さんに参加していただき、各寺子屋の雰囲気が少しでもお伝えできればと思い企画しました。第一回目は「東浅川寺子屋」です。

東浅川は、1994年5月に元八王子事務所で学習者2名からｽﾀｰﾄし、2002年1月からこの場所に移り現在に至っています。当時の教室は人数も少なくゆったりしていたそうです。(会報210号、浅野拓三さんのｴｯｾｲより)

連休最終日の8日、高尾駅南口から線路沿いの道を進んでいくと、何組ものｸﾞﾙｰﾌﾟに会いました。自転車のｸﾞﾙｰﾌﾟ、笑顔で話しながら歩いているｸﾞﾙｰﾌﾟ等…すぐに、勉強が終わって駅に向かっている学習者の皆さんだと分かりました。蕾が大分大きくなったアジサイを見ながら13分程歩くと、新緑の木々に囲まれた保健福祉ｾﾝﾀｰに着きました。4階の会議室に入ると皆さんはもう集まって歓談中でした。 さあ、「座談会」を始めましょう！

**♪自己紹介･･･**

**佐々木**: 入会のきっかけは語学ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱに興味があったことです。学習者はｵｰｽﾄﾗﾘｱの男性で2年位担当しています。在住は長いのですが、自己流のしゃべり方ができているので、それを直すのは大変です。ﾃｷｽﾄは『みんなの日本語初級Ⅰ書いて覚える文型練習帳』を使っています。平仮名・カタカナを書きながら文章を作る勉強をしています。ここが唯一の日本語の勉強の場所なので、なかなか進みません。

**竹田**: 会での活動はもう10年以上になります。きっかけは、退職を機に3か月のﾋﾟｰｽﾎﾞｰﾄの船旅をしたことですね。東南ｱｼﾞｱ、ｱﾌﾘｶ、南ｱﾒﾘｶ、ｵｰｽﾄﾗﾘｱ等、南半球一周の旅です。ﾘｵﾃﾞｼﾞｬﾈｲﾛのｽﾗﾑは印象的でした。下船後何をするかを皆に話す時、「外国人と話し合うことができたら･･」と言ったんですね。(笑)

**結城**: 私も外国旅行が好きでよく行きました。道に迷っていると親切に教えてくれた方、ｵﾘｰﾌﾞをくれたｵﾊﾞﾁｬﾝ、日本語が堪能なｶﾞｲﾄ等、旅をより楽しくさせてくれました。私もいつかお役に立ちたいと思っていました。

**小笠原**: 私は友達の紹介で入会しました。今まで3人担当しました。中国人の大学生、ﾍﾞﾄﾅﾑ人の会社員、そして今は若いｲﾝﾄﾞﾈｼｱの技能実習生です。彼は勉強に対する姿勢が真面目で、N2を目指しています。最近は、弟さんも来て富山に住んでいます。 担当した3人ともﾚﾍﾞﾙが高くて、やり甲斐があり楽しいです。

**♪学習者･･･**

**竹田**: 私は、今、ﾍﾞﾄﾅﾑの若い技能実習生を担当しています、埼玉から電車に乗って来ています。N3のﾃｷｽﾄを持って来ますが、出来るだけ会話をしようと思っています。そのせいか、おしゃべりは上手です。

**結城**: 私は、ｲﾝﾄﾞﾈｼｱの青年で自動車部品の技能実習生と勉強しています。山梨県の猿橋からここに来ています。ﾆｭｰｽで技能実習生の問題を聞くこともありますが、この子たちはとても恵まれていますね。

**金田**: 私もそう思います。会社が自転車を買ってくれて通っている学習者達もいますね。

**佐々木**: 東浅川は技能実習生が多いんです。 私も3年前にﾍﾞﾄﾅﾑの技能実習生を担当しましたが、今も日本語を忘れないために国際電話をかけてきます。「先生お元気ですか。今何をしていますか。」から始まって、仕事の話などをします。電話代が高いのにと思いながらも、忘れないでいてくれることがとても嬉しいです。

**♪日本語支援・・・**

**小笠原**: 文法は本で勉強が出来ると思うので、ここでは聞くこと、話すことを重点的に勉強しています。一つの文章の言い回しがあったら、文法で説明するのではなく、できるだけ身近な例文を一杯出すようにしています。漢字の「非-日常」と「不-幸」の使い方は？と聞かれた時は、英語で「un-happy」や「im-possible」と同じように、否定の働きを表す語は言葉によって変わります、と言うと納得してくれます。

**金田**: 私の学習者はｲﾝﾄﾞﾈｼｱ人で、部品会社に勤めています。あと1年なので、ｷﾘｷﾘせず日本のしきたりとか考えとかを知ってもらった方がいいと思い、ｲﾝﾄﾞﾈｼｱの文化と比較しながら勉強しています。 彼に日本の印象を聞くと、必ず「水道からｺｯﾌﾟに水を注いでそのまま飲めるのがいい」と言います。他に感じることはない？と聞いても[水]のことしか出てこないんです。また、「検定試験を受けたら」と勧めても「会社大丈夫」と言うんですね。 会社では通じるので問題ない、という意味ですね。 漢字は読めなくてもいいと割り切って、可能な限りやさしい日常会話や会社で役に立つ日本語をしゃべるようにしています。

**♪大所帯寺子屋・・・**

**竹田**: 会員も学習者も多いので名前を覚えるのが大変ですから、顔写真付きの名簿を作っています。

**佐々木**: 待機者も結構来ますので、手の空いている会員が見るようにしています。 待機者の学習履歴（引き継ぎ）が分かるように、学習者受付票の裏に学習内容記載欄を作り、5月からｽﾀｰﾄしています。ただ、毎回担当者が違うのが気になっています。

**金田**: 学習者二人を担当したことがありますが、二人のﾚﾍﾞﾙが違うと対応は大変です。

**小笠原**: クラス形式はすごく難しいと思います。個人対応とは全く別物ですよね。

**竹田**: クラス形式にすると、そこで教える人が必要になります。今でも人が足りないのですから・・。 休みが続いている学習者をどこかで切ることも必要かなと思っていますが・・・。

**金田**: 待機の皆さんも、ここに来ると友達に会えるし母国語で思い切って話すのが楽しみなのだと思いますね。

**竹田**: なにしろ会員数が多いので6、7人の5ｸﾞﾙｰﾌに分けて役割分担をしています。 ①会の新春のつどい、②課外授業、③お楽しみ会、④検定試験、⑤その他ｲﾍﾞﾝﾄです。検定試験担当は、学習者を、N2,N3,N4 のﾚﾍﾞﾙのｸﾗｽに分けて聴解のテストをします。各ｸﾞﾙｰﾌﾟ担当は3月中に話し合って決めるようにしています。

**♪年間行事・・・**

**佐々木**: 年間の行事として、4月にはお花見をします。今年は40名ほど参加しましたね、人数が多いので、賑やかで盛り上がります。10月は「課外授業」として、一年に一回、外に行きます。今まで八王子城址、多摩動物公園などに行きました。12月は「お楽しみ会」で、ﾁｷﾝｶﾚｰや飾り巻きずし等を作ったり、景品を持ち寄ってﾋﾞﾝｺﾞゲームをしたり、毎年いろいろ工夫しています。

**結城**: そういえば、親子丼を作った時、なぜ「親子」という名前がついているのか説明しながら作りましたね。

**竹田**: こういうのは大所帯の良い点ですね。今年も楽しくしていきたいですね。よろしくお願いします。

**司会**: メモするのも忘れるくらい笑いっぱなしの座談会になりました。今日はありがとうございました。

# Information

□◆□ Web 会員のお勧め □

ご自宅にｲﾝﾀｰﾈｯﾄがあり、ﾊﾟｿｺﾝやｽﾏﾎ、ﾀﾌﾞﾚｯﾄでﾒｰﾙができる方で、「Web 会員」登録していない方は、積極的な登録をお願いします。登録すると「会の資料」「会報」の閲覧、役員選挙ができるようになります。

**◇「Web 会員」、「紙会員」はどういう意味ですか。**

「Web 会員」とは、会報やその他のお知らせなどを、ﾒｰﾙでお知らせしている会員の呼称です。

「紙会員」とは、印刷した「会報」を受け取っている会員の呼称です。

**◇「紙会員」は、コストと手間がかかっています。**

紙会員の方に、「会報」や書類を郵送するためには、切手代の他に、会報の印刷、袋詰め、郵送手続き等、多くの費用と手間がかかっています。

**◇「Web 会員」になる登録の方法を教えてください。**

登録するには、ID（会員の識別名。ﾛｸﾞｲﾝ名）とﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ（PW：暗号）が必要になります。ID と PW は登録者が任意に作成するものですが、ﾒﾓ等に控えておくと良いでしょう。但し、忘れた場合、再登録は可能です。 ID 半角英数字/字数制限なし/記号不可。 PW 半角英数字/6文字以上/記号不可。

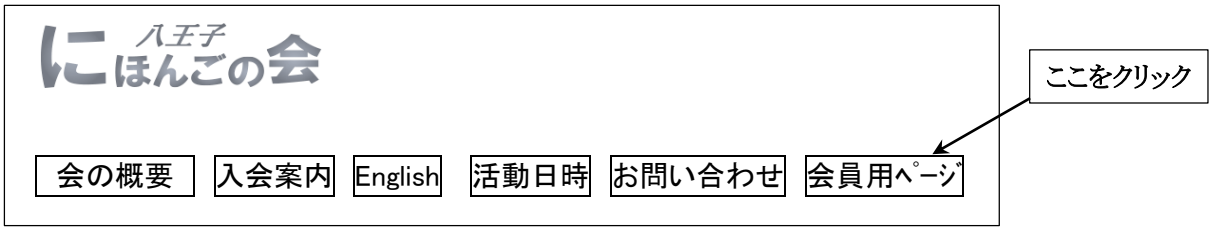
＜登録の方法＞

(1)ﾔﾌｰ等ﾈｯﾄ検索ｻｲﾄで**「八王子にほんごの会」**と書き入れて、検索ﾎﾞﾀﾝをｸﾘｯｸ→多数の項目が表示されていますが**「八王子にほんごの会」**をｸﾘｯｸ→ 会の HP が開きます。（表紙のｲﾒｰｼﾞは下図を参照）。

(2)ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ表紙（下図）の右端の**「会員用ﾍﾟｰｼﾞ」**をｸﾘｯｸ→項目が出てきますので**「Web 会員登録・修正」**をｸﾘｯｸ →「登録のﾍﾟｰｼﾞ」に入りますので、**「新規ユーザー登録」**を説明に従って進んでください。

(3)後日、HP 管理者から、**「Web 会員登録完了」**ﾒｰﾙが、登録申込されたｱﾄﾞﾚｽ宛に届きます。
これで「Web 会員」になります。 Web 登録されたｱﾄﾞﾚｽは、当会の活動以外には使用しません。

(4)操作がよく分からない方にはｻﾎﾟｰﾄしますので、遠慮なく、下記ｱﾄﾞﾚｽ宛にご連絡ください。
★連絡先→HP 担当：鈴木（qp8k-szk@asahi-net.or.jp）、広報部：宮崎（s.miyazaki@dream.com）。




**◇よくある質問・・・この前「会員のﾍﾟｰｼﾞ」に入れたのに、今日は何度してもダメでした。どうしてでしょうか。**

→ しばらく「会員のﾍﾟｰｼﾞ」を利用しないと、ﾛｸﾞｲﾝ情報はﾘｾｯﾄされます。お手数ですが、再度、登録した ID と PW を書き入れて、最初からやり直してください。

## 編 集 後 記

総会が終わり、いよいよ2016年度がｽﾀｰﾄしました。5月はこんなに暑かったかなと思うくらい、強い日差しの毎日ですが、青葉は輝き、花々は一斉に咲いています。「寺子屋だより」は、なるべく多くの皆さんに登場していただけるよう「座談会」を企画しました。紙面作りは、企画から、準備、交渉、依頼、確認、編集、印刷まで、かなり時間と手間はかかりますが、皆さんと一緒に親しみのある「会報」に育てていけたらと思っております。この一年、よろしくお願いいたします。